

MATSUYA GINZA

コロナ5類移行後、初のお正月は“節約しない”おせち

2024年お正月の過ごし方・おせちに関する意識調査

松屋銀座では、メールマガジン会員にお正月の過ごし方・おせちに関するアンケート調査を実施いたしました。

- 【調査実施概要】 ■ 調査期間 2023年8月11日（祝・金）～8月14日（月）
 ■ 調査方法 松屋銀座メールマガジン会員約4万5千人を対象に、ウェブアンケートを実施
 ■ 有効回答数 489名（26歳～86歳 平均年齢：56.2歳）

Q1 元日の過ごし方について

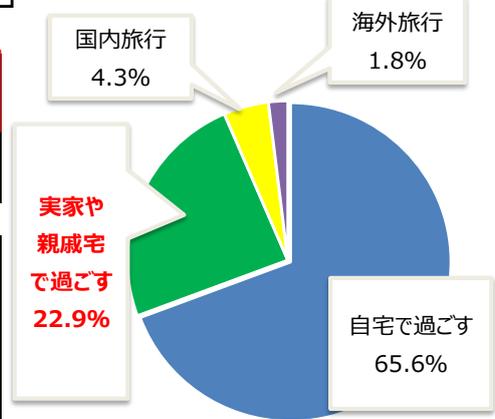
今年(2023年)

自宅で過ごした	68.5%
実家や親戚宅で過ごした	20.4%
国内旅行	3.2%
海外旅行	1.0%

来年(2024年)

自宅で過ごす	65.6%
実家や親戚宅で過ごす	22.9%
国内旅行	4.3%
海外旅行	1.8%

88.5%



来年(2024年)の元日は、**実家や親戚宅で過ごす人が、2.5ポイント増加し22.9%。自宅で過ごす人も含めると88.5%の人が家族や親戚と集まって過ごそうと考えている。**一方で国内旅行・海外旅行をする人の合計が、今年に比べて1.9%微増。新型コロナが5類に移行した初めてのお正月には、外出への期待感が伺える。

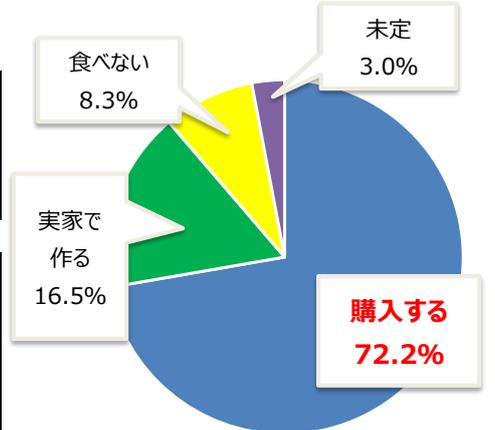
Q2 おせちの購入について

今年(2023年)

購入した	67.1%
自宅で作った	20.0%
食べなかった	12.9%

来年(2024年)

購入する	72.2%
自宅で作る	16.5%
食べない	8.3%
未定	3.0%

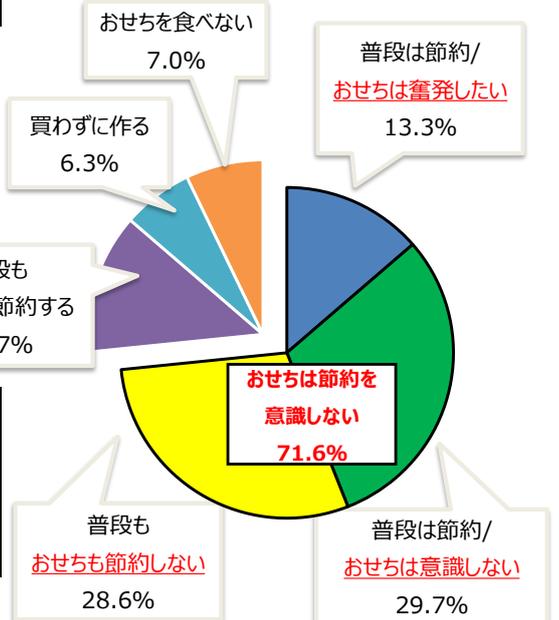


来年(2024年)のおせち購入については、購入する予定の人が7割を超えた(うち、約3割は百貨店で購入する、と回答)。3%の未定の方についてもおいしいそうなおせちがあれば購入したい、という意見もあり、**今年も円安の影響で海外旅行を控える分、美味しいおせちを食べたい需要**は引き続き見られる。

Q3 来年(2024年)のおせちは購入時に節約を意識しますか？

普段は節約しているが、 おせちは奮発したい	13.3%
普段は節約を意識しているが、 おせちは意識しない	29.7%
普段もおせちも節約を意識しない	28.6%
普段もおせちも節約する	12.7%
買わずに作る	6.3%
おせちを食べない	7.0%

71.6%



物価高騰が続いている中、光熱費や外食費などの節約を意識しつつも、全体の**約7割は、おせちでの節約は意識せず**、さらに**13.3%はおせちは奮発したい**と回答。1年に1回のイベントだからこそ、「おせちは豪華で食べたいものが欲しい」という需要は大きい。

Q4 来年(2024年)のおせちにかかる予算は増やす？

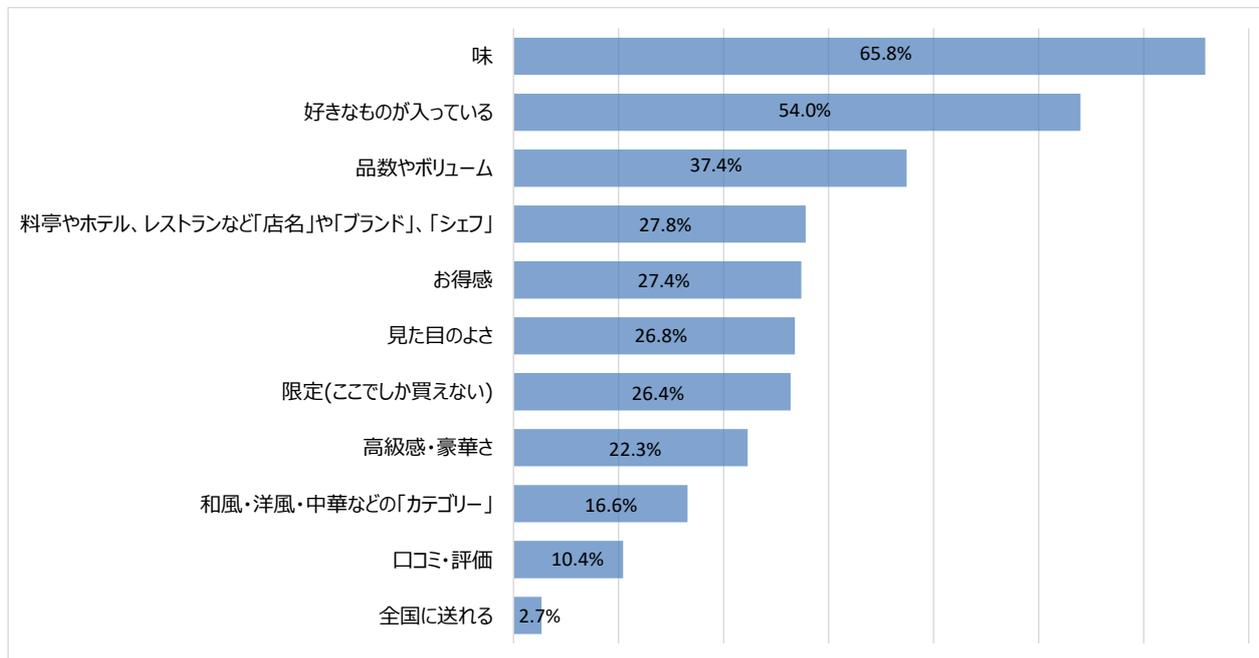
増やす	24.7%
同じ	47.9%
減らす	27.4%

Q5 来年(2024年)おせちにかかる予算

今年(2023年)	平均	22,107円
来年(2024年)		23,884円
		最高金額 15万円

来年(2024年)は今年と比べ、**約73%が「おせちにかかる予算は増やす・同じ」と回答しており、金額についても約1,700円上昇。**集まったみんながそれぞれ好きなものを食べられるように、豪華なおせちや、複数買い、追加の1品になるようなオードブルを買う傾向にあり、そこから金額が上昇していると思われる。

Q6 おせちを購入するとしたら、その際に選ぶポイントは？ (複数回答)



Q7 おせちと一緒に買うとしたらどんなグルメを選びますか？ (複数回答)



おせちを選ぶポイントでは、味はもちろん重視するが、「好きなものが入っている」が54%、「品数やボリューム」が37.4%など、**おせちに多様性を求める**意見が多かった。加えて、おせちと一緒に「デザート」や「お酒」、「オードブル」などの“もう一品”を求める声も多く、ここからも来年は**みんなで集ってにぎやかに過ごすお正月**、への前向きな姿勢が伺える。